News Letter

March 2012
Vol.12

**静岡大学は、これまでの取組みを再構築して
これからも男女共同参画を進めていきます。**

ステップアップ
**誰もが
学び、働きやすい
大学へ**

アジェンダ１
女性教職員の採用と管理職への登用を進めます。

アジェンダ２
ワークライフバランスを推進するため、働く環境の改善を進めます。

アジェンダ３
男女共同参画の学習・研究を進め、学生の修学環境の改善に努めます。

アジェンダ４
地域社会と連携した男女共同参画の取組みを進めます。

アジェンダ５
意識改革を進め、学長を中心とした推進体制のもとで取組みます。

平成20年度から22年度までの3年間、文部科学省科学技術振興調整費（現科学技術人材育成費補助金）の「女性研究者支援モデル育成事業」に採択され、性別に関わらず誰もが育児や介護などで大変なときに大学から支援が得られ、勉学・研究・業務が続けられるよう取組みました。

平成23年度から国の補助金はありませんが、これまでの取組みを整理・充実させ、独自の予算で男女共同参画に取組んでいます。

平成24年度には、5つのアジェンダを新たに設け、より充実した取組みを推進します。

また、中期目標でも「男女共同参画憲章に基づき、男女共同参画を推進する」と目標を掲げ、男女共同参画の推進をPDCAサイクルにビルトインし、強力な推進体制で、いままで構築したシステムをさらに広げ、活力ある大学を目指します。

制度が変わります

◆ メンター制度の改革

メンティ(相談したい人)がメンター(助言者)を指名して相談していましたが、平成24年度から静岡大学に新規採用された女性教員に所属部局長がメンターを指名し、配置することとなりました。メンターは、日常の会話などを通じて、メンティの状況を把握しながら、必要な助言等の支援を行います。

◆ 休暇制度

平成24年4月からプレ産休制度が導入され、「リプロダクティブヘルス休暇」が取得できます。不妊治療や妊娠に係る医療機関等での受診のため認められる特別休暇制度です。また、つわりやお腹の張りなどで辛いときや流産防止のためにも利用することが出来ます。詳しくは、リーフレットをご覧ください。

◆ 学会参加時保育支援制度

従来は期間を区切って制度を実施していましたが、今後は、恒常的に支援を行います。また、これまでの支援上限額は、同一人について10,000円でしたが、平成24年度は20,000円に増額されます。

◆ 相談窓口の充実

いままで、2人の相談員の体制で相談を受付けていましたが、平成24年度から各部局の男女共同参画委推進委員会委員が男女共同参画相談員を兼任します。身近な相談員に相談してください。もちろん、秘密は厳守します。

◆ たけのこの利用料金引き下げ

平成24年4月から多目的保育施設「たけのこ」の利用料金が引き下げられます。2つの保育事業者との協定で利用料金の引き下げが決まりました。また、利用回数が一定の回数を超えると割安になります。詳しくは、新しい利用案内をご覧ください。

男女共同参画クローズアップ

「オンデマンド支援」が高評価

「女性研究者支援モデル育成事業」の採択期間満了後、文部科学省より事務委託を受けている科学技術振興機構において事後評価が行われ、

① 「オンデマンド支援」による多彩な取組み
② 所期の計画を超える取組み
　★ 多目的保育施設と学童保育の開設
　★ 出前相談の実施
　★ 女性研究者採用加速システムの導入 など
③ 実施期間終了後も多くの取組みを継続

が評価され、もっとも高いS評価を得ました。

大切なお知らせ

① 男女共同参画に関する情報発信

静岡大学や他大学の男女共同参画に関する情報など、随時、配信していきますので、図書館前の掲示板や電光掲示板をチェックしてください！

② 新しいリーフレット

新年度に向け、男女共同参画、多目的保育施設「たけのこ」の利用案内、出産・育児・介護休暇制度などをお知らせするリーフレットをリニューアルします。ぜひ、新しいリーフレットをご覧ください！

③ 多目的施設「たけのこ」の休日利用

多目的保育施設「たけのこ」は、平日だけでなく、土曜・日曜・祝日も利用できます。利用希望者は、男女共同参画推進室までお申込みください。

静岡大学男女共同参画推進室　〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
☎ 054-238-3052　takenoko@adb.shizuoka.ac.jp

第2回ランチタイムミーティング

平成24年2月28日（火）、「たけのこ」で第2回目のランチタイムミーティングを開催しました。
今回のテーマは「共働き」で、教職員と学生を合わせて16名が参加してくださいました。お昼休みの50分という短い時間でしたが、お弁当を食べながら、わいわいとお互いの家庭の工夫や様子を楽しく語り合いました。

また開催したいと考えていますので、ぜひ、ご参加ください。お待ちしています！！

春休み浜松学童保育＜キッズ・ラボ＞開所

平成24年3月21日から4月5日までの土曜・日曜を除く12日間、8時から18時まで城北キャンパスで学童保育を行います。
昨年に引き続き、プログラムも豊富で充実した学童保育となるよう頑張ります！

場所：生協南会館2階集会室
3月21日(水)～3月30日(金)
佐鳴会館2階和室
4月2日(月)～4月5日(木)

学童保育所の愛称を募集して選考の結果、

≪キッズ・ラボ≫ に決まりました。

ジェンダー関連科目

平成24年度前期の履修登録では、「ジェンダー関連科目」をできるだけ受講するようにしてください。「ジェンダー」について学ぶと、固定観念にとらわれず、自由な発想ができて、豊かな人生の展望が持てるはずです。
シラバスで「ジェンダー」や「男女共同参画」など、キーワードやフリーワードで検索してみてください。

★ 寄付のお礼

前回のニュースレター配信後、「たけのこ」へ毛布、ブロック、ボードゲーム、カードゲーム、ぬいぐるみ、お絵かきセット、粘土、パズル、本、輪投げなどたくさんご寄附をいただきました。これらの中から一部を浜松学童保育にも役立てたいと思います。
本当にありがとうございました。引き続き、ご不要になられた本やおもちゃ、外遊びで使えるもの等がありましたら、よろしくお願いしますm(_ _)m

★ 多目的保育施設「たけのこ」の案内看板が完成

教育学部の高橋智子先生と学生さん達のご協力により、案内看板が完成しました。ご協力ありがとうございました。この看板を目印に「たけのこ」へお越しください。

＜一年を振り返って＞　平成23年度は、国からの補助金が終了して自力展開の初年度でしたが、多くの方々のご協力により、学童保育（キッズ・ラボ）が軌道に乗り、一時保育施設「たけのこ」の内容が出来てきました。また、補助金事業を整理統合して制度化し、今後の基礎を固めることもできました。平成24年度は、新しいアジェンダにもとづいて、より充実した取組みを展開したいと考えています。（男女共同参画推進室）

女性研究者NOW!

静岡大学に助教として赴任して６年目に入りました。大学時代の卒論研究でプラスチックから高収率でハイオクなガソリンを生成するための触媒開発に関する研究に携わったのがきっかけで、プラスチックのリサイクルに関する研究に興味を持ち、研究者の道を選びました。始めは企業に就職し、その後社会人ドクター、本学イノベーション共同研究センター研究員を経て現職に至ったため、正直なところ、自分が大学教員になるとは思ってもいませんでした。現在は高温高圧の亜臨界・超臨界流体と呼ばれる水やアルコールを用いたプラスチックを含む廃棄物の資源化について研究を行っています。大学教員になって自分でも変わったと思ったのは、研究室に配属される学生の環境保全に関する研究への探究心、研究室での生活を通して成長していく姿を間近で見るのも、研究と同じくらい興味深いものだと感じるようになったことでしょうか。教育に関する難しさに悩まされることも多いですが、学生の元気さや頑張りに、こちらもパワーをもらっているなと実感しています。

これまでは仕事中心の生活で、研究をしながら子育てというのはどこか人事のように思っていましたが、今年7月に出産予定となり、今から育児と仕事の両立が出来るのか、不安と楽しみが渦巻いています。本学にも子育て中の研究者のための様々なサポート制度があるとのことですので、職場復帰した際には制度を活用させていただきながら、親として、研究者として、また教育者として成長して行きたいと考えています。

（工学部物質工学科　助教 岡島いづみ）

静岡大学男女共同参画推進室　〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
☎ 054-238-3052　takenoko@adb.shizuoka.ac.jp